

# 北九州港航路周辺部における現地調査のお知らせ

北九州港周辺において、下記のとおり観測機器を設置します。作業時には安全確保に努めるとともに設置地点には標識灯を設置し、安全確保に努めますが、付近を航行・操業する船舶の方々にも十分ご注意をいただき、安全確保にご協力をお願いします。

## 1. 調査目的

北九州港周辺において、移動特性、地盤高の変動、潮位、底質を調べます。

## 2. 調査期間

調査項目	平成27年						平成28年		
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
浮泥流動調査			点検4回	30昼夜連続観測					
地盤高調査			点検4回	9月中旬～2月中旬は点検5回(1回/月)			6ヶ月連続観測		
潮位観測			点検4回	9月中旬～2月中旬は点検5回(1回/月)			6ヶ月連続観測		
底質調査	浮泥流動調査中に1回(St.A~F)						地盤高調査終了時に1回(St.1)		

※ 気象・海象によって変更が生じる可能性があります。

## 3. 調査方法

浮泥流動調査：St. 1～3 に各種観測機器を設置し、30日間の連続観測を実施します。

地盤高調査：St. 1 に超音波砂面計を設置し、6ヶ月連続観測を実施します。

潮位観測：St. 1 及び St. 4 に水位計を設置し、6ヶ月連続観測を実施します。

底質調査：St. A～F と St. 1 の7地点において、底質の採取を行います。

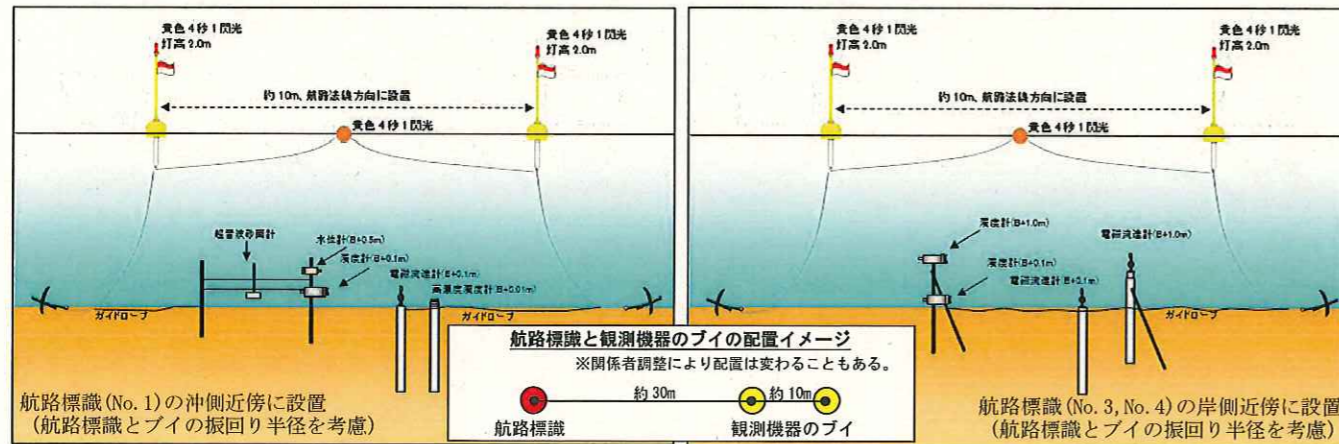


図-1 St. 1 設置状況図

図-2 St. 2 及び St. 3 設置状況図

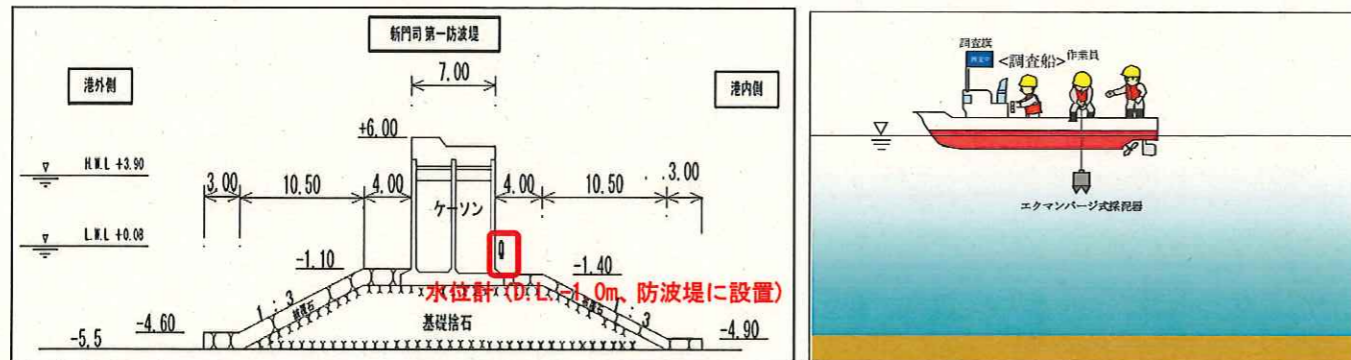


図-3 St. 4 設置状況図

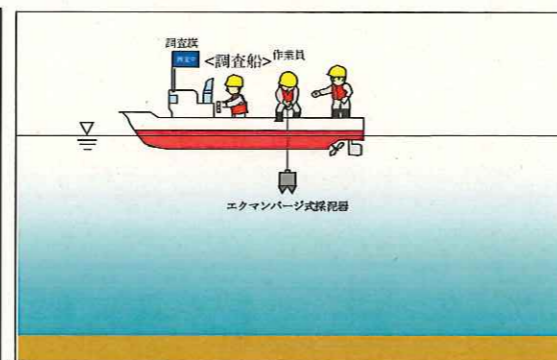
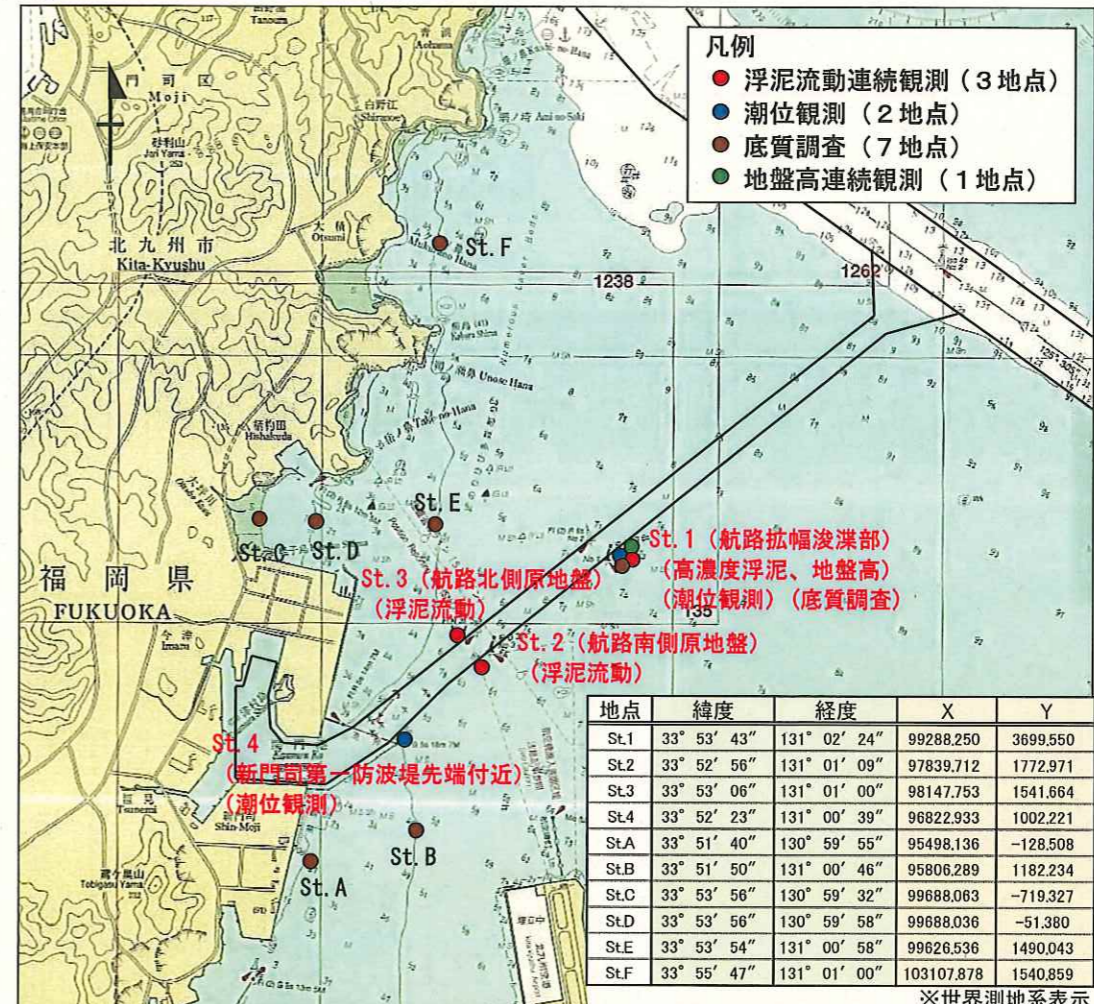


図-4 底質調査状況図

調査状況図（観測機器は、実施段階で若干の変更が生じる可能性があります）

## 4. 調査地点



地点	緯度	経度	X	Y
St.1	33° 53' 43"	131° 02' 24"	99288.250	3699.550
St.2	33° 52' 56"	131° 01' 09"	97839.712	1772.971
St.3	33° 53' 06"	131° 01' 00"	98147.753	1541.664
St.4	33° 52' 23"	131° 00' 39"	96822.933	1002.221
St.A	33° 51' 40"	130° 59' 55"	95498.136	-128.508
St.B	33° 51' 50"	131° 00' 46"	95806.289	1182.234
St.C	33° 53' 56"	130° 59' 32"	99688.063	-719.327
St.D	33° 53' 56"	130° 59' 58"	99688.036	-51.380
St.E	33° 53' 54"	131° 00' 58"	99626.536	1490.043
St.F	33° 55' 47"	131° 01' 00"	103107.878	1540.859

※世界測地系表示

（調査地点、座標は現地の状況等により、また、関係機関の指導に従って若干の調整を行います）

図-5 調査地点図

## 5. 安全対策

観測機器の設置地点には標識灯を設置します（夜間点灯）。標識灯には発信器を取付けることにより毎日位置を確認し、異常がある場合には点検を実施します。標識灯には社名・連絡先を明記し、観測機器が流失した場合は、付近の関係者に周知するとともに発見・回収に努めます。

台風の接近が予想される場合には、流出防止のため係留状況の確認を行います。また、台風通過後には点検を実施します。

調査中は「調査旗」を掲げます。また、潜水作業中は「A旗」を掲げるとともに、警戒船を配置します。



### ○連絡先○

国土交通省九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所 新門司出張所 Tel:093-481-0763  
 いであ(株) 九州支店 Tel:092-641-7894 担当 高島 携帯:090-1025-1535  
 田中 携帯:080-3424-4992